

16年間で蒔いた種を、

花咲かせ、実らせる

齊藤滋宣市長、5期目へ。

5期目の目標

幸福共創

5 期目の当選を果たすことができ、大変うれしく思います。これからの4年間は、能代の魅力を育てていきたいと考えています。能代の基幹産業は農業と林業。これらを、新たに取り組む人が増えるような成長産業にしていきます。

雇用と所得については、エネルギーのまち能代・環境を大切にするまち能代を掲げ、新たな産業をおこすことで確保していきます。

人口減少については、若い世代が結婚しやすく、子どもを産み育てやすい環境を作り、これが長い間循環するようにならなければなりません。子どもの泣き声・笑い声が地域で聞こえないのはとても寂しいことです。ふるさとを離れた若者が、「ふるさとに帰りたい」と思うことがきつとあるはずで、帰りたいときに帰ることができるような、良質な雇用の確保、移住定住者の受け入れ体制を万全とするなど、あらゆる必要な対策を打っていきます。

これからが能代の10年・20年先を占う試金石となると思っています。5期目となる4年間で、今まで蒔いてきた種を花咲かせ、実を实らせたい。自身の身を粉にして、私心を捨ててふるさと能代の発展に全力を尽くします。

能代市長

齊藤滋宣